

令和5年度職員採用試験（大学卒業程度）
建築 専門記述試験（5.6.18）

＝ 課 題 ＝

○「広島県の魅力ある建築物の創造」の展開実現について

広島県では、平成25年度から「魅力ある建築物創造事業」として、本県の強み（別記）を踏まえながら、魅力のある県有施設、さらには市町の施設の整備を通じ、本県のブランドイメージ及び認知度の向上に取り組んできました。

一方で、魅力ある建築物を充実させ、本県のブランドイメージの向上等につなげていくためには、民間施設にも同様の取組を波及させていくことなどの課題があります。

そこで、県の立場として「魅力ある建築物創造」を展開し実現する上で、どのような施策を講じていくべきかあなたの考えを述べなさい。

（別記）広島県の強み

広島県は、山と海の豊かな資源に恵まれるとともに、古くから製造業も盛んで、我が国の創造性の一翼を担ってきました。

また、厳島神社と原爆ドームといった2つのユネスコ世界遺産を有する世界的な発信力を持つエリアでもあります。

さらに、広島県は建築分野において、歴史ある建築学科を有する大学などの教育機関が多く、国内のみならず世界を視野に活躍する建築設計者や高い技術力を有する建設会社も多いなど、建築の文化的潜在力に恵まれた地域です。